

平成30年度 千代田区 防災講演会

テーマ

首都直下地震に備える
～企業における実践的防災・危機管理～

講師 山村 武彦 氏

防災システム研究所 所長



《プロフィール》

新潟地震（1964年）でのボランティア活動を契機に、防災アドバイザーを志し、防災システム研究所を設立。50年以上にわたり、世界中で発生する災害の現地調査、研究を実施。日本各地での講演、報道対応、執筆活動を通じた防災意識啓発に取り組む傍ら、企業や自治体などの防災アドバイザーとして、BCPマニュアル、防災・危機管理マニュアルの策定や改定など、災害に強い企業・街づくりに携わる。

日時	平成30年9月4日（火） 13:30～15:00（13:00開場）
場所	有楽町朝日ホール（裏面の会場案内図をご参照下さい。）
定員	500名（申込順。定員になり次第締め切らせていただきます。）
参加費	無料 どなたでもご参加いただけます

※事前に申し込みが必要となります 詳しくは裏面をご覧ください

主催： 千代田区

共催： 丸の内消防署、麴町消防署、神田消防署、NHK

後援： 千代田区連合町会長協議会、東京商工会議所千代田支部、千代田区商店街連合会、(公社)東京青年会議所千代田区委員会、(公財)まちみらい千代田、千代田区商工業連合会、平河・隼・紀尾井町環境整備協議会、(福)千代田区社会福祉協議会、東京駅・有楽町駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会、富士見・飯田橋駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会、四ッ谷駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会、秋葉原駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会

◆ 防災貢献者表彰式を実施します

講演会の前に、防災貢献者に対する表彰式を行います。

この表彰は、日ごろから防災対策に積極的に取り組み、防災に関して地域に貢献している団体を対象としています。防災意識の一層の向上と普及啓発のために行っているものです。

◆ 防災講演会って何？

区内には約3万8千の事業所があり、平日昼間には約85万人の人々が活動しています。このような状況の中、大規模な災害が発生した場合、行政だけで被災者の応急活動を行うことは困難だと考えられます。

このため、事業所をはじめとした区内で活動を行う人々に「自らの命は自らが守る 組織は組織で対応する」という災害対策の基本と社会的責任を再認識してもらうとともに、地域と行政とが相互に連携していく機運が高まるよう、防災講演会を開催しています。

◆ 会場案内図

有楽町朝日ホール

(千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階)

下車駅

(JR：山手線・京浜東北線)

有楽町駅 中央口または銀座口

(東京メトロ：丸ノ内線・銀座線・日比谷線)

銀座駅 C4 出口

(東京メトロ：有楽町線)

有楽町駅 D7 出口

※いずれも徒歩 1~2 分



◆ お申し込み（8月31日（金）締切り）

下記申込書に必要事項をご記入の上、**FAX** 又は**電子メール**によりお申し込みください。

メールの場合は、申込事項を明記のうえ、件名を「**防災講演会申込**」としてください。

FAX・メール送信をもって受付とさせていただきます。

なお、定員を超えた場合のみご連絡させていただきます。

当日は、申込書（メールの場合は送信文をプリントアウトしたもの）をご持参ください。受付時、提出させていただきます。

平成30年度「防災講演会」申込書

※は必須事項とし、他は差し支えない範囲でご記入ください。

団 体 名			
部 署			
所 在			
連 絡 先			
参加代表者氏名*	参加者数*	名	
備 考			

◇ お問い合わせ先 ◇

千代田区 政策経営部 災害対策・危機管理課

電話：03-5211-4187 FAX：03-3264-1673

メール：saigaitaisaku@city.chiyoda.lg.jp